

(参考資料)

■コミュニティバスの維持指標例

奈良県地域交通改善協議会において、コミュニティバスの維持指標例として、

- ・利用状況にかかる指標

項 目	基 準
① 利用者数平均増減率(3 ヶ年)	人口増減率以上
② 運行 1 回当たりの利用者数	1 人超

- ・運行経費にかかる指標

項 目	基 準
① 収支率	20%以上
② 利用者 1 人当たりの運行経費	2,300 円

(参考) HP : <http://www.pref.nara.jp/dd.aspx?menuid=24442> 第 4 回協議会資料 1 より P13

(参考)維持指標例(コミュニティバス) ～第3回協議会において了承～

○評価指標設定の考え方

移動手段として確保することの必要性、効率性や持続可能性が確保されているかどうかを維持指標とする。

○利用状況 → ①利用者数平均増減率 (3 ヶ年)

②運行 1 回当たりの利用者数

○運行費用 → ①収支率 ②利用者 1 人当たりの運行経費

○指標を下回った場合

車両 → 小型車両 (ワゴン車等) の導入

運行 → 運行経路の再編や運行形態 (デマンド運行 (事前予約型) など) 等を検討

■利用状況にかかる指標

項目	基準	考え方
①利用者数平均増減率(3ヶ年)	人口増減率以上	人口増減以上の利用者数の増減傾向にあるか
②運行1回当たりの利用者数	1人超	乗合手段としては1人超の利用状況が必要

■運行経費にかかる指標

項目	基準	考え方
③収支率	20%以上	県内における有償運送における収支率平均(約17%)をもとに設定
④利用者1人当たりの運行経費	2,300円	県内乗合タクシー実施地区の1人当たり運行経費の平均値

13

■平群町コミュニティバス「1 人のあたりの経費」状況

平成 24 年度 : 1,2 1 6 円/人

平成 25 年度 : 1,2 1 2 円/人 (年度末予測)